

目次

1.	背景 製品サイトの多言語化が、グローバルB2Bの出発点	>
2.	課題 多言語サイトを更新しないと、海外ビジネスのハードルに	>
3.	ソリューション 多言語サイト運用の負担をなくすWOVN.io	>
4.	事例集 グローバルB2B製造業 WOVN.io活用事例	>
5.	機能詳細 WOVN.ioの特徴	>



背景

製品サイトの多言語化が、 グローバルB2Bの出発点

グローバル化が進む製造業

日本の製造業においては、生産コスト削減や販路拡大の必要性から海外展開が進められています。海外での業績はコロナ前の水準まで復活しており、今後も成長が期待されます。

日本の製造業 グローバル化の進展

売上や生産における海外比率が上昇中 海外法人における事業規模も徐々に拡大 ■ 海外売上高比率 ■ 海外生産比率 ■ 現地法人売上高 ■ 現地法人純利益 (兆円) (兆円) 15 30% コロナ前の水準 100 10 20% 10% 2010 2005 2010 2015 2020 2005 2015 2020

出典 株式会社国際協力銀行「わが国製造業企業の海外事業展開に関する調査報告 - 2023年度 海外直接投資アンケート結果(第35回) - 」および、 経済産業省「海外事業活動基本調査」のデータをもとに弊社にてグラフ作成

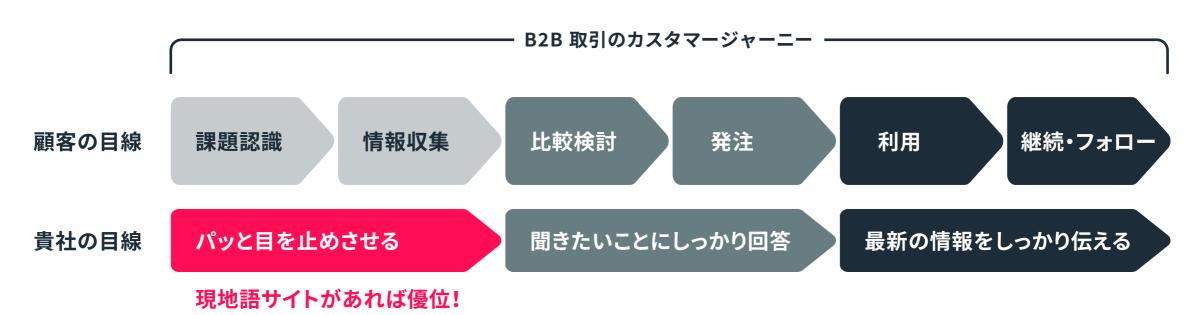


現地語で情報発信しなければ、機会損失に

B2B 取引では、顧客と話す時点で既に購買意思決定の6割が終わっている※とも言われます。

デジタルの顧客接点から、現地語で情報発信していることが、より多くの受注に繋がります。

現地語で情報提供しなければ、商談が生まれない



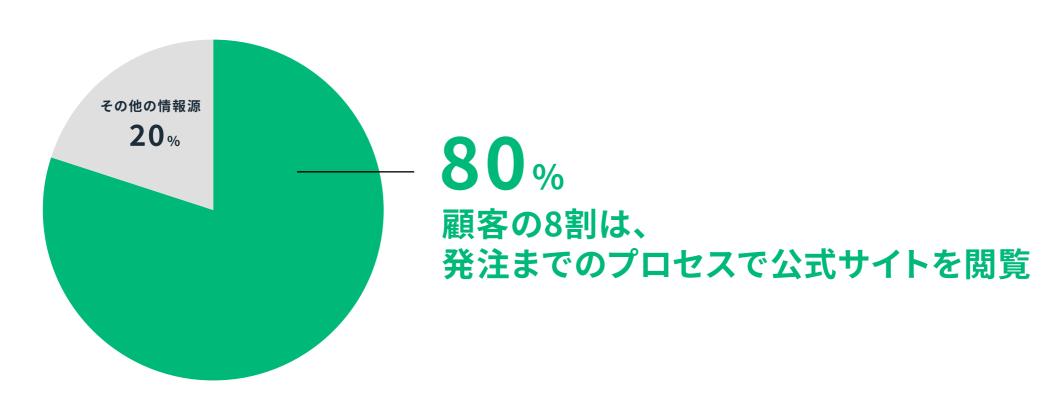
※出典 Marketing Ledership Council. "The Digital Evolution in B2B Marketing"

製品サイトの多言語化こそ、海外マーケティングの出発点

顧客接点のデジタル化が進む中、B2B 購買プロセスで最も使われる情報源は、公式の Web サイトです。

製品サイトが現地語で運用されていなければ、潜在顧客の検討対象として認識されずに、受注機会を逃す要因となってしまいます。

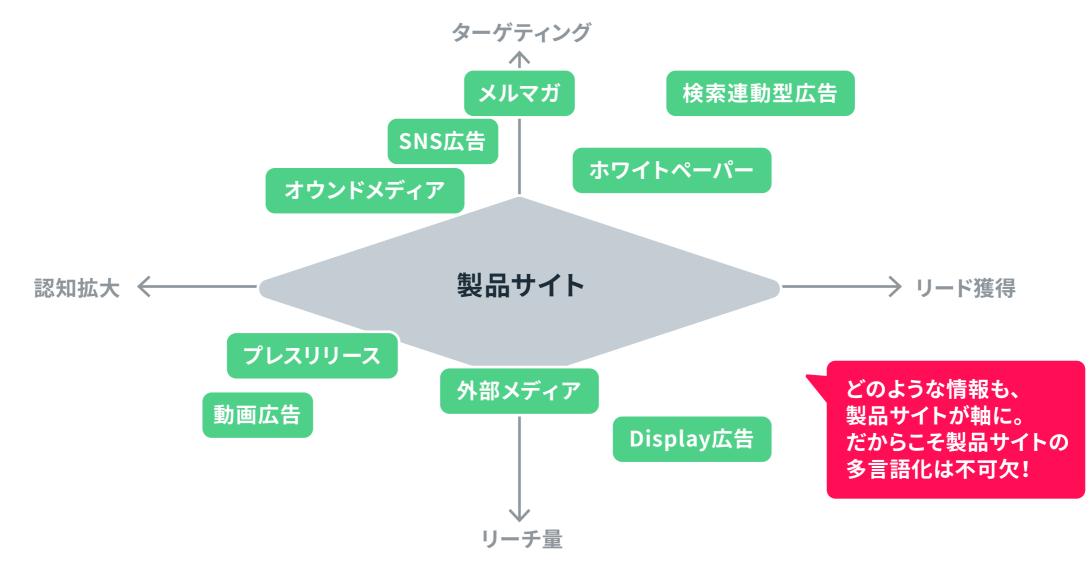
B2B 取引で最も使われるデジタル接点は公式サイト



出典 MARION. "5 successful approaches to digital marketing for manufacturers" (2020年)

コラム 海外マーケティングに不可欠なツール 多言語サイト

数あるマーケティングツールの中で、製品サイトが持つ強みは広範囲にわたります。 また、どのツールを用いる場合でも、製品サイトから充実した情報を発信することが不可欠です。



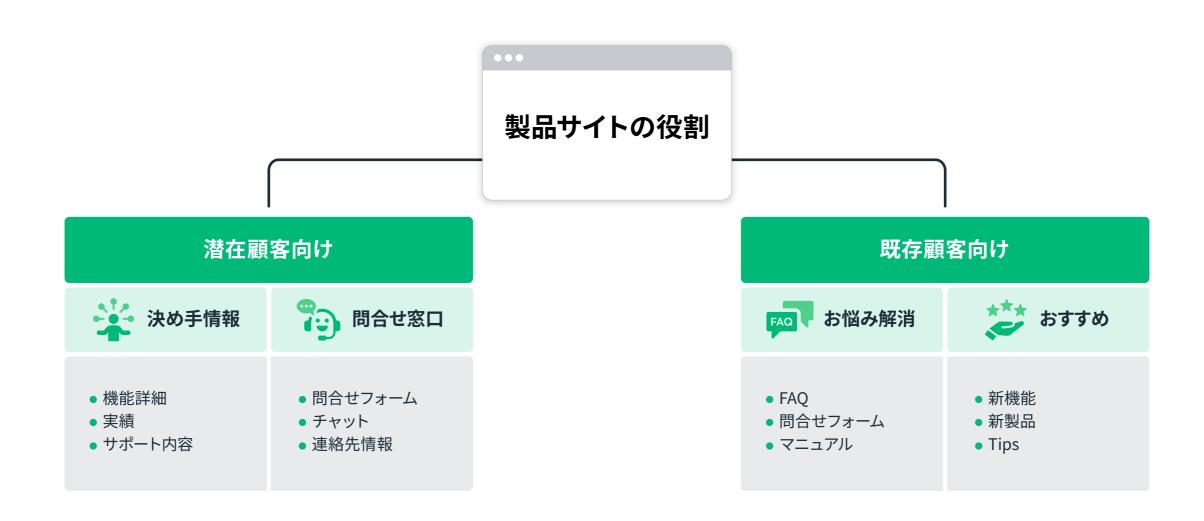
課題

2 多言語サイトを更新しないと、 海外ビジネスのハードルに

顧客接点としての製品サイトの役割

製品サイトは、潜在顧客のみならず既存顧客との顧客接点としても、重要な役割を担います。

多言語で製品サイトを運用することで、海外拠点においても潜在顧客との接点を強化できます。



グローバル顧客接点としての製品サイトの要件

海外の取引先や潜在顧客に対して製品や企業の情報を伝え、また接点を強化し続けるためには、 製品サイトを多言語化すること、そして情報を更新し続けることが不可欠です。

グローバル顧客接点としての製品サイトの要件				
現地語対応	パッと目を引くサイトに			
充分な情報量	競合に勝てる理由を充分に説明			
継続的な更新	古い情報は NG。新製品や先進性をアピール			
海外 SEO	現地語で検索して、ヒットするサイトに			
ブランディング	重要用語など翻訳ガイドラインを運用			

製品サイト多言語運用 よくある課題

一方で、実際は製品サイトを多言語化しても、更新し続けられないケースが多くみられます。この場合、海外拠点では機会損失や業務負担が生まれてしまっています。

	日本本社 サイト担当の悩み	海外拠点 営業担当の悩み
現地語対応	海外拠点の現地語をカバーしきれない	現地語サイトがないと相談されない
充分な情報量	一部情報を翻訳するので精一杯	現地語の FAQ が無く問合せ対応が大変
継続的な更新	多言語サイト更新の負担が大きい	新製品紹介は一から資料作成
海外 SEO	海外 SEO まで手がまわらない	認知されないと競合に機会を奪われる
ブランディング	翻訳ガイドラインの徹底が困難	サイトや資料で用語の翻訳がバラバラ

多言語運用が止まってしまう理由

多言語化した製品サイトの更新が止まってしまう理由として、更新すればするほど工数が膨大になってしまうことが挙げられます。

製品サイトの多言語運用が止まってしまう理由

(Web サイト多言語化ソリューションを使わずに、自社・翻訳会社・Web 制作会社の人的リソースで行う場合)



膨大な工数・コスト

コンテンツ追加の度に翻訳・開発・ 修正の工数が膨らみ、最低限の コンテンツしか多言語化できない。



翻訳反映までの時間

翻訳や開発に時間がかかり情報の 新鮮さが失われるため、ニュースを 多言語化するのを止めてしまう。



人的リソースの負担

サイトの多言語運用は工数が 多く本来の業務との両立が難しい ため、後回しになってしまう。



ソリューション

多言語サイト運用の負担を なくすWOVN.io

WOVNの多言語化ソリューション

Webサイト多言語化ソリューション

WOVN.10

国内外18,000サイト以上が利用する Webサイト多言語化ソリューション

WOVN.io は既存の Web サイトを最大45言語に多言語化し、 運用を自動化できるサービスです。導入前のヒアリングから 導入後の運用支援までトータルにサポートいたします。

翻訳したページ数

15,000,000

翻訳したサイト数

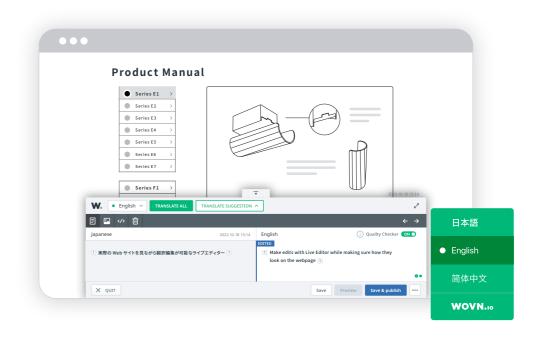
18,000

対応言語数

45

年間アップデート数

250



WOVN.ioなら、多言語サイトを更新し続けられる

WOVN.io で製品サイトを多言語化すれば、更新されたコンテンツが自動ですぐに翻訳され、放っておいても多言語運用が可能になります。

WOVN.io なら、製品サイトを多言語運用できる理由



運用の自動化

未翻訳箇所を自動で検出・翻訳^{*}。 日本語のコンテンツを更新して おけば、**ほぼ自動で多言語運用**。



リアルタイム反映

ログイン後の会員ページなど、条件 に応じて変わる**動的コンテンツも、** リアルタイムで多言語化。



運用の一元化

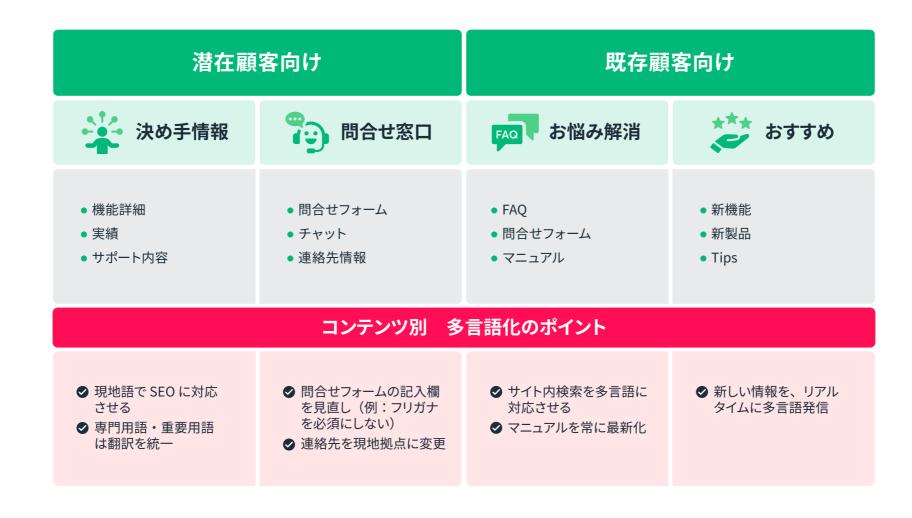
気になる所だけ管理画面でチェックして、他は WOVN.io にお任せ。 **多言語サイト運用を負担にしません。**

※世界30の国と地域における特許技術



製品サイト多言語化のポイント

日本向けに作られた製品サイトを多言語化する際は、単に情報を翻訳するだけでなく、海外の人にとって使いやすく、 求める情報が得られるサイトにする必要があります。



WOVN.io導入実績

WOVN.io は業界業類を問わず18,000サイト以上に導入されています。海外展開している企業のグローバルサイト、金融・インフラ 等の在留外国人の生活に欠かせないサービス、従業員向けのイントラサイトや SaaS 等、多くのシーンで選ばれています。



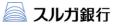
















阪急阪神ホールディングス



































































第一三共ヘルスケア







































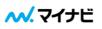
























2024年7月末時点



事例集

グローバルB2B製造業 海外マーケティングにおける WOVN.io活用事例

AsahiKASEI



旭化成株式会社

従業員数: 1,001~ サイト種別: 製品サイト

対象 URL: https://www.asahi-kasei-plastics.com

対応言語: 日本語 → 英語、簡体字、繁体字、ベトナム語、タイ語

海外でのさらなる認知拡大・顧客獲得のために 従来の Web 多言語運用を見直し、同時に対応言語を拡張

背景・目的

• 海外での販売強化のための認知拡大・新規顧客獲得

課題

- 追加のシステム開発をすることなく、簡単に言語拡張を行えるようにしたい
- 言語によって情報量の差やタイムラグが発生してしまう状況を避けたい
- 潜在顧客の多言語サイトへの流入を増やしたい



WOVN.io 導入の効果

- 日本語 → 英語 (人力翻訳) → 多言語 (機械翻訳) で翻訳する「ピボット翻訳」で スピードと精度を担保した多言語化を実現
- タグの翻訳や言語ごとの独自 URL の発行で、海外 SEO 対策も可能に

詳細はこちら 🖸

https://mx.wovn.io/casestudy/asahikasei



YOKOGAWA 🔶



横河電機株式会社

従業員数: 1,001~

サイト種別: グローバルサイト

対象 URL: https://www.yokogawa.com/

対応言語: 英語 → タイ語、ポルトガル語、スペイン語

Webローカライズにより海外での 「認知度・ブランド価値向上」と「案件創出」を目指す

背景•目的

- サイト経由での問合せが年間数万件、そのうち半数以上が「見積依頼」と Web サイトがビジネスにおける重要な顧客接点となっている
- 「認知度・ブランド価値向上」と「案件創出」を目的にローカライズを実施

課題

- 40の拠点向けサイトがあったが、拠点によっては現地語対応を行えるリソースがない
- 現地語で検索されたときに現地語サイトがヒットするよう SEO 対策を行いたい



WOVN.io 導入の効果

- タイサイトの流入数が昨対比で30%増加
- リソースの少ない拠点でも現地語対応できるよう、拠点を後方支援できるように

詳細はこちら 🖸

https://wovn.io/ja/blog/pressrelease-yokogawa/



HIOKI



日置電機株式会社

従業員数: 1.001~

サイト種別: グローバルサイト

対象 URL: https://www.hioki.com/sg-en、

https://www.hioki.com/us-en

対応言語:英語 →ポルトガル語、スペイン語、

タイ語、インドネシア語、ベトナム語

世界的なブランド認知拡大に向けて リージョンサイトを多言語化、 グローバルマーケティングを加速させる

背景•目的

- 2019年から2022年にかけて海外売上比率は約15%伸長し、60%超に
- 海外市場でのさらなる競争力強化のために、グローバル規模での認知拡大を目指し リージョンサイトを拡充・多言語化を実施

課題

- 導入・運用に人的リソースをかけることなく多言語サイトを構築したい
- 製品情報やニュースなどの更新に合わせてリアルタイムに多言語化したい
- 多言語サイトが検索エンジンにインデックスされるようにしたい (海外 SEO 対策)



WOVN.io 導入の効果

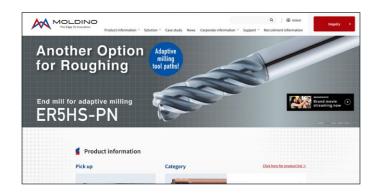
- 国際特許の「サイト内更新箇所の自動検知・自動翻訳」技術でタイムラグの ない多言語発信を実現
- 多言語で検索されたときにも、多言語のサイトが上位に表示されるようにする 海外 SEO 対策も順調に進む

詳細はこちら 🖸

https://wovn.io/ja/blog/pressrelease-hioki/







株式会社MOLDINO

従業員数: 301~1,000

サイト種別: コーポレートサイト

対象 URL: https://www.moldino.com/

対応言語: 日本語 → 英語

顧客行動のデジタル化に合わせ、 Webコンテンツを拡充潜在顧客の確実な刈り取りと、 MOLDINO製品指名買いの増加を図る

背景・目的

- 海外売上高比率は約60%、さらなる海外展開強化を見込む
- ●「ブランディングの強化」「問合せの増加」を目指して Web コンテンツを拡充・多言語化

課題

- 従来のやり方よりも、多言語化にかかるリソース・コストを低減したい
- 誤訳・ミスの増加を心配することなく、事例紹介などのコンテンツを潜在顧客に届けたい)



WOVN.io 導入の効果

- リソース・コストを抑えつつ、日本語と等しい情報量を等しいスピードで多言語発信できるように
- WOVN の手厚いサポートで、安心して多言語サイトを構築・運用できるように

詳細はこちら「~

https://wovn.io/ja/blog/pressrelease-moldino/







ケル株式会社

従業員数: ~300

サイト種別: コーポレートサイト 対象 URL: https://www.kel.jp/

対応言語: 日本語 → 英語、繁体字、簡体字、韓国語、ドイツ語

従来の1/6のコスト・工数でWebを多言語化、 本業に投下するリソースを確保しつつ海外営業を後押し

背景•目的

- 顧客や代理店に向けた製品・企業情報の発信と、それに伴う認知度強化
- 海外での営業時、営業担当や代理店社員が資料の代わりに Web サイトを活用できるようにするための後方支援

課題

- 多言語対応の専任担当はつけられないため、人的リソースを割くことなくサイトを 構築・運用したい
- 社内の現地従業員による翻訳では、作業工数とコミュニケーションコストがかかる ため更新が追いつかない
- 多言語化にかかる工数の削減とリアルタイムな更新を両立したい



WOVN.io 導入の効果

- 多言語サイトの運用コスト・工数を従来の方法の 1/6 に削減
- 本業である海外向けプロモーション施策・Web マーケティングの企画に 注力できるように
- 海外子会社とのコミュニケーションが増え、一層の関係強化につながった

詳細はこちら 🖸

https://mx.wovn.io/casestudy/kel



5 機能詳細 WOVN.ioの特徴

システム開発不要

WOVN.io なら既存の Web サイトに1行のスクリプトを挿入するだけで多言語化可能。 言語ごとの HTML や CSS 開発は不要です。

言語ごとの開発が不要、ローコードで Web サイトを多言語化 「国際化仮想化技術」



元言語サイトを更新するだけで多言語サイトも更新されるので、運用も圧倒的に効率化。 導入後の言語追加は追加開発不要、WOVN.ioでの設定のみで対応言語を追加。

多言語サイトの運用自動化

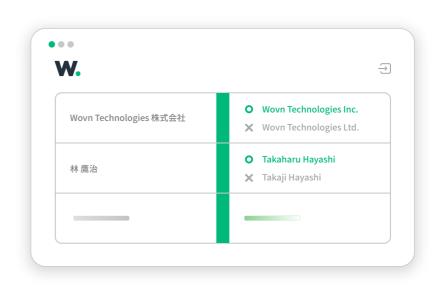
元言語コンテンツの更新を自動検知・自動翻訳する機能が、翻訳業務の完全自動化を可能にします。 重要な会社名や商品名等は用語集を自動反映し、ブランドイメージを守りながら運用できます。

コンテンツ更新時にも自動で変更検知できる 「自動検知・自動翻訳」



未翻訳箇所を自動で検出し、動的サイトにおいてもリアルタイムな翻訳を実現。 米国やシンガポール、中国で特許を取得した技術。

機械翻訳でも大事な用語を的確に翻訳「用語集」



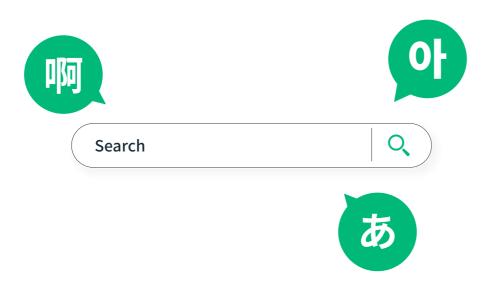
会社名や商品名等の固有名詞や、よく使うフレーズ等は予め 対訳を登録することで、ブランディングを維持した翻訳が可能。



多言語サイトの運用自動化

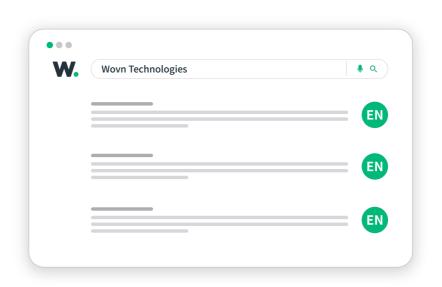
外国語ユーザーに Web サイトを届けるために必要な、多言語ページ専用 URL の発行や SEO 関連タグの多言語化が WOVN.io なら簡単です。

ブランドに合わせて言語ごとの URL 形式を選択 「カスタムドメイン設定」



ブランドに合わせて新規ドメイン・サブドメイン・パス・クエリ、から言語ごとの独自 URL を選択可能。

SEO 関連タグの翻訳運用も簡単 「タグ翻訳」



海外 SEO 対策に必要な hreflang 属性を言語別に自動挿入。 meta タグ翻訳 運用もエンジニア要らずで簡単。



多言語マーケティング

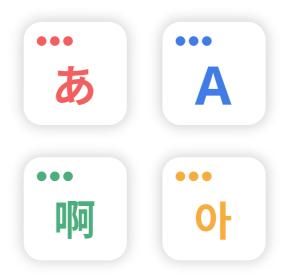
国や文化の違いを踏まえ、画像やデザインを言語別に切り替えることで、外国語ユーザー体験(UX)を最適化できます。

国・言語ごと手軽に切り替え「画像切り替え」



国や言語ごとに届けたいブランド・キャンペーンに合わせて、 画像を切り替えることが可能。実際の画面を見ながら直感的に切り替え。

国・言語にあわせたデザインを 「CSS 編集」



元言語のプログラムには手を加えずに多言語ページのデザインを変更。 問い合わせフォームなど、多言語で提供できていないコンテンツは非表示に。







その他のお役立ち資料はこちら [2]



marketing@wovn.io



03-6434-0246

導入に興味のある方はこちらから [2]

掲載内容は2024年7月現在の情報です。